

ヒメコケシノブ

Mecodium coreanum (Nakai) Serizawa

コケシノブ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 該当なし

選定理由

生育地が稀で個体数が少ない。(現況:RO)

形態

葉は2回羽状複生。胞膜、胞子嚢は棒状で、葉の先端に付く、根茎は細く長く、葉は軸に鋭角に付き、下垂する。

国内分布

北海道、本州、四国。

県内分布

南加賀区。

生態など

常緑生の着生植物、繁殖は根茎と孢子による。

生育環境

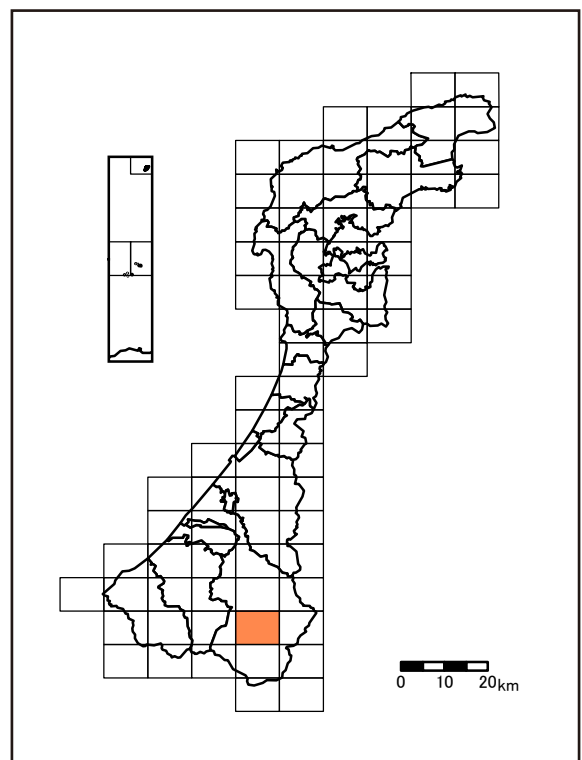
山地帯の樹林下のやや陰湿な岩上、岩崖、樹幹などに生育する。

危険要因

河川開発、自然遷移、産地局限。



林 二良・2009年9月20日



県内の分布